

はじめに 3
 監修のことは 5

第1章 名詞は冠詞で生きている

001 数えられる名詞でも“a”がつけられない場合とは 12
 002 “a”を「1つ」以外の意味で使う場合とは(1) 13
 003 “a”を「1つ」以外の意味で使う場合とは(2) 14
 004 絶対に“a”や“-s”のつかない名詞を数えるには 15
 005 数えられない名詞に“a”がつく場合とは(1) 16
 006 数えられない名詞に“a”がつく場合とは(2) 17
 007 「唯一のもの」に“the”をつけない場合とは 18
 008 食事を表す語には冠詞をつけるのか 19
 009 普通名詞でも無冠詞で使う場合とは(1) 20
 010 普通名詞でも無冠詞で使う場合とは(2) 21
 011 “the”はいつも「その」でよいか(1) 22
 012 “the”はいつも「その」でよいか(2) 23
 013 固有名詞に冠詞をつける場合とは 24

第2章 動詞はズレと重なりを意識しよう

014 “have got”はどのように使うか 26
 015 「～になる」はいつも“become”でよいか 27
 016 “go”と“come”はどちらも「～になる」に使えるか 28
 017 「つくる」は“make”か“create”か 29
 018 「話す」は“speak”でも“talk”でもよいか 30
 019 「言う」は“say”でも“tell”でもよいか 31

020 「おしえる」はどの動詞を使えばよいか 32
 021 「～するように言う」はどの動詞を使えばよいか 33
 022 「テレビを見る」は英語でどのように言うか 34
 023 “look at”と“watch”の使い分けは? 35
 024 「忘れる」は“forget”か“leave”か 36
 025 「始まる・始める」は“begin”か“start”か 37
 026 “take”と“bring”はどう使い分けるか 38
 027 「選ぶ」はどの動詞を選ぶ? 39
 028 「のむ」は英語ではどう使い分けるか 40
 029 英語で「借りる」ことができないものは? 41
 030 「おいしそうだ」はどのように言うのか 42
 031 個人スポーツをする場合はどう言えばよいか 43
 032 「溺れる」に“drown”と言えるか 44
 033 「許す」は“allow”か“permit”か 45
 034 “Do you know her?”ときかれたいら答え方に注意 46
 035 「小学校を卒業する」はどのように言うか 47
 036 使える面白表現(1): 情報をさぐるには 48
 037 使える面白表現(2): 話をまとめるには 49
 038 使える面白表現(3): 「釘付け」するから“nail”? 50

第3章 前置詞は発想の違いのポイント

039 「～から」に“from ~”を使わない場合とは(1) 52
 040 「～から」に“from ~”を使わない場合とは(2) 53

041 “from ~”が「～から」にならない場合とは 54
 042 「中から」「後ろから」はどのように言うか 55
 043 「～にいる」で使う前置詞は何か 56
 044 「～の上に」をいつも“on ~”と言うと、どうなるか 57
 045 “on”はいつでも「～の上に」か 58
 046 “of”はいつでも「～の」か 59
 047 「AからBを奪う」は「Aから」を“from A”とするのか 60
 048 「性質」や「属性」を表すには形容詞でよいか 61
 049 「～(価格)で買う」はどう言うか 62
 050 「～へ」と言う場合は“for”か“to”か 63
 051 「付帯状況のwith」は実用的か 64
 052 「後」に“after”を使わない場合があるか 65
 053 「～(乗り物)で」に“by”を用いない場合とは 66
 054 「～について」や「～と」はいつも前置詞が必要か 67
 055 「～のように」はどのように表すか 68
 056 前置詞を省略してもよい場合とは 69
 057 前置詞句を名詞として使う場合とは 70

第4章 関係詞、使う? 使わない?

058 関係代名詞を使わずにスマートに話そう(1) 72
 059 関係代名詞を使わずにスマートに話そう(2) 73
 060 関係代名詞を使わずにスマートに話そう(3) 74
 061 関係代名詞を使わずにスマートに話そう(4) 75
 062 関係代名詞を使わずにスマートに話そう(5) 76
 063 後から説明を付け加える感じで言いたい 77
 064 関係詞の前にカンマが絶対に必要な場合とは 78
 065 “which”はどんな場合に使うと便利か(1) 79
 066 “which”はどんな場合に使うと便利か(2) 80
 067 関係代名詞の“what”はこんなに使える(1) 81
 068 関係代名詞の“what”はこんなに使える(2) 82
 069 関係代名詞の“what”はこんなに使える(3) 83
 070 関係代名詞としての“as”の使い方が知りたい 84
 071 関係副詞の使い方注意すべき点とは 85
 072 <the way ~>の使い回しはこんなに便利 86

第5章 仮定法を自由自在にあやつろう

073 「～ならいいのに」と言いたい場合はどうする? 88
 074 過去の事実と反する仮定を表すには 89
 075 忠告・提案などを表す場合、動詞の時制はどうなるか 90
 076 「～できるのだが…」とことばを濁したい 91
 077 「～できたのだが…」は“could”でよいか 92
 078 「もしあの時～だったなら、今…なのに」はどう言うか 93
 079 “were”を“was”に代用できない場合とは 94
 080 仮定法を使う慣用語を知りたい 95
 081 “if”を使わないで、「もし～」と言う場合とは(1) 96
 082 “if”を使わないで、「もし～」と言う場合とは(2) 97
 083 “if”を使わないで、「もし～」と言う場合とは(3) 98
 084 名詞がif節の代わりになる場合とは 99
 085 これからありそうにないと思えることを仮定するには 100

第6章 助動詞はコミュニケーションの潤滑油

- 086 「～したほうがよい」と言うときの注意点は……………102
- 087 “must”と“have to”をどう使い分けるか……………103
- 088 「～できた」という場合“could”を使っ
てよいか……………104
- 089 “may+be”⇒“maybe”のように使え
る場合は?……………105
- 090 “Will you～?”と“Would you～?”は
どちらが丁寧か……………106
- 091 “Would you～?”と“Could you～?”
はどちらが丁寧か……………107
- 092 “if～”の中で“will”を使う場合は 108
- 093 「本当に～だ」と言いたい場合どうす
る?……………109
- 094 同じ動詞をくり返さないためにはどう
する?……………110
- 095 “should have done”は「すればよかつ
た」か……………111
- 096 「～したい」は“want to～”か“would
like to～”か……………112
- 097 過去の習慣を表すには“used to”か
“would”か……………113
- 098 “Must I go?”にどう答えればよいか…
114

第7章 There～構文で 言ってみよう!

- 099 “A+名詞”で文を始めるのは変だっ
て?……………116
- 100 “There is the～.”を使う場合は……………117
- 101 物や人を列挙する場合、どう言うか 118
- 102 “There～”で「そこに」と言いたい場
合はどうする?……………119
- 103 “There～”は「～がある」以外にも使
えるか(1)……………120
- 104 “There～”は「～がある」以外にも使
えるか(2)……………121
- 105 “There～”は「～がある」以外にも使
えるか(3)……………122
- 106 “There”の後にbe動詞以外を続ける
場合は……………123

- 107 “There～”に過去分詞を使える……………124
- 108 「～できない」に“there～”が使える
場合は……………125
- 109 “There～”を現在時制以外に使う場
合の注意点は……………126
- 110 “There～”を使う意外な場面とは 127
- 111 “There～”が使える面白い表現が知
りたい……………128

第8章 受動態を使う、その前に

- 112 能動態と受動態のどちらを選べばよ
いのか……………130
- 113 どんな場合に受動態を使うのか(1) 131
- 114 どんな場合に受動態を使うのか(2) 132
- 115 どんな場合に受動態を使うのか(3) 133
- 116 どんな場合に受動態を使うのか(4) 134
- 117 <by …>はいつも必要か……………135
- 118 “This bed was slept in by him.”は
OKか……………136
- 119 “Japanese Spoken Here”は受動態か
……………137
- 120 <be+過去分詞>以外に受動態を作る
ものは(1)……………138
- 121 <be+過去分詞>以外に受動態を作る
ものは(2)……………139
- 122 「日本語で受動態」⇒「英語では能動
態」、はあるか……………140
- 123 「日本語で能動態」⇒「英語で受動
態」、はあるか……………141
- 124 過去分詞はつねに受動の意味か……………142

第9章 準動詞だけの 微妙なニュアンス

- 125 “have”は「してもらう」か「される」か
……………144
- 126 <have+目的語+過去分詞>の表す
「完了」とは……………145
- 127 <have+目的語+原形・現在分詞>は
どう使うか……………146
- 128 「～できるようになる」は<learn to
do>でよいか……………147
- 129 to不定詞と-ingは置きかえることが
できるか(1)……………148
- 130 to不定詞と-ingは置きかえることが

- できるか(2)……………149
- 131 <remember-ing>と<remember to
do>の使い分けは……………150
- 132 「～するのが好きだ」は<like to do>か
<like-ing>か……………151
- 133 原形不定詞はどんな場合に使うのか
……………152
- 134 準動詞で名詞を修飾する際の「時」
はどうなるか……………153
- 135 to不定詞のくり返しを避けるには……………154
- 136 分詞構文はどんな場合に使うのか……………155
- 137 分詞構文を効果的に使うには……………156

第10章 代名詞を本当に 使えているか?

- 138 “everyone”や“someone”の代名詞
は何か……………158
- 139 “we”は誰のことを指しているのか 159
- 140 “you”は誰のことを指しているのか 160
- 141 “you”に形容詞をつけて「～なおまえ」
と言えるか……………161
- 142 “this”は「これ」で“that”は「あれ」か 162
- 143 「それ」には“this”と“that”のどちらを
使うのか……………163
- 144 “this”が使えない場合は……………164
- 145 “that”が単独で使えない場合は……………165
- 146 「自分を見る」と言う場合の「自分」は
どうなるか……………166
- 147 「自分の周りを見る」と言う場合も“～
self”か……………167
- 148 名詞を強めるにはどうすればよいか
……………168
- 149 “it”は何を指すのか(1)……………169
- 150 “it”は何を指すのか(2)……………170

第11章 時制は日本語と英語の 交差点

- 151 “hear”や“see”を進行形で使う場合と
は……………172
- 152 「～している」に進行形を使わない場
合とは……………173
- 153 “will / shall”以外で未来を表す場合と
は(1)……………174
- 154 “will / shall”以外で未来を表す場合と

- は(2)……………175
- 155 “be going to”と“will”はどう使い分
けるか……………176
- 156 現在時制を現在以外に使う場合は……………177
- 157 「最近」は“nowadays”か“recently”か
……………178
- 158 経験を表すのは現在完了形だけか 179
- 159 “When～?”は現在完了形で使えるか
……………180
- 160 過去形にも現在完了形でも使える語
句は?……………181
- 161 過去完了形を使うべき場合は……………182
- 162 過去完了形を使う重要な表現とは……………183
- 163 未来完了形はよく使うのか……………184

第12章 形容詞なら楽勝だって?

- 164 同じ形容詞でも意味が違う場合は……………186
- 165 形容詞どうしの語順は変えられるか
……………187
- 166 「～してうれしい」と言うとき“happy”
をどう使うか……………188
- 167 いつも“something～”と言えるのか
……………189
- 168 形容詞を名詞の後ろに置くという意味が
変わる?……………190
- 169 “-ed”をつければ何でも形容詞にでき
るか……………191
- 170 「真っ赤な嘘」は“a red lie”か……………192
- 171 「多い」には“many”でよいか……………193
- 172 “many”, “much”はいつ使ってもよい
か……………194

第13章 副詞を甘く見ると痛い目 にあう!

- 173 副詞はどこに置けばいいのか(1) 196
- 174 副詞はどこに置けばいいのか(2) 197
- 175 副詞を並べる順序は適当でもよいか
……………198
- 176 位置が変わると副詞の意味が変わ
る?……………199
- 177 “too”の「～も」が、どれを指すのか
わからない……………200

- 178 “so”の使い方は「そう」でよいのか
(1) ……201
- 179 “so”の使い方は「そう」でよいのか
(2) ……202
- 180 「～前に」は“ago”か“before”か…203
- 181 「たぶん」は“perhaps”でよいのか
……………204
- 182 副詞は単に副えるだけの詞(ことば)
か……………205
- 183 “here”は副詞だから“in here”はおか
しいのでは?……………206
- 200 「誰も～しない」は“Anybody”を主語
にして言えるか……………225
- 201 “not”の注意すべき使い方とは…226
- 202 “no”や“nothing”を入れれば否定文
になるのか……………227
- 203 2つ以上を同時に否定する方法が知り
たい……………228
- 204 “not”はどこに置けばいいのか(1) 229
- 205 “not”はどこに置けばいいのか(2) 230
- 206 “not”はどこに置けばいいのか(3) 231
- 207 否定語を使わずに否定を表現できる
か……………232

第14章 接続詞には もう一つの顔がある

- 184 「しかし」に“and”を使う場合とは 208
- 185 “and”は何と何を結びつけるのか(1)
……………209
- 186 “and”は何と何を結びつけるのか(2)
……………210
- 187 “and”の注意すべき使い方を知りたい
……………211
- 188 “but”を「しかし」以外に使う場合とは
(1) ……212
- 189 “but”を「しかし」以外に使う場合とは
(2) ……213
- 190 <A or B>はいつも「AまたはB」か 214
- 191 接続詞の“that”が省略できる場合とは
(1) ……215
- 192 接続詞の“that”が省略できる場合とは
(2) ……216
- 193 接続詞の“that”が省略できる場合とは
(3) ……217
- 194 <before～>は「～する前に」か「～し
ないうちに」か……………218
- 195 “as”の注意すべき使い方とは(1)
……………219
- 196 “as”の注意すべき使い方とは(2)
……………220

第15章 否定の真相、肯定の深層

- 197 “some”は否定文では使えないのか
……………222
- 198 “some”は疑問文でも使えるか…223
- 199 “any”は肯定文でも使えるか…224

第16章 なぜか知らない 疑問文・命令文

- 208 「誰が何を」などと、いっぺんにたず
ねたい……………234
- 209 「なんで?」「いつ?」などとカジュアル
に言うには……………235
- 210 疑問詞の後に、どう続ければよいか
わからない場合がある……………236
- 211 命令文をさらに強めて言うには(1) 237
- 212 命令文をさらに強めて言うには(2) 238
- 213 命令文の注意すべき使い方とは…239
- 214 「感嘆文」でしか「感嘆」は表せないか
……………240
- 215 付加疑問文を使いこなして会話を滑
らかに(1)……………241
- 216 付加疑問文を使いこなして会話を滑
らかに(2)……………242
- 217 付加疑問文を使いこなして会話を滑
らかに(3)……………243
- 218 皮肉っぽく話す簡単な方法は?…244
- 219 否定の疑問文で、どんなニュアンス
が出せるのか……………245
- 220 疑問文を強めたいときはどうするか
……………246
- 221 命令文はつねに「動詞の原形」で始め
るのか……………247
- 222 「日本の第一印象はどうですか」はど
う言う?……………248

参考文献 249
さくいん 250